



石原まさのぶ 県政報告

届けます。あなたの声を。

専用ダイヤル 090-7246-0419

あなたのご意見をお聞かせください。

2024年6月県議会報告

山梨県議会6月定例会が閉会いたしました。

今定例会では、一般会計補正予算193億円与、既定予算と合わせると、5,338億円与となり、条例案12件、予算案4件等が可決されました。主な補正予算主要事業について下記の通りです。

人口減少危機対策

● 人口減少危機対策支援事業費 (21,348千円)

県と市町村が連携して人口減少危機に対応するため、地域の実情に応じた市町村の取り組みを支援する。

● 女性デジタル人材育成・就労支援モデル事業費 (11,402千円)

非正規雇用労働者の正規雇用化を促進するため、子育て等で時間的制約の多い女性のライフスタイルに寄り添った人材育成や就労支援の在り方を検証する。

● やまなし人材定着奨学金返還支援事業費 (5,876千円)

中小企業の人材確保と若者の県内定着を促進し、出生率向上につなげるため、新たな奨学金返還支援制度を創設する。

その他の主要事業

● 再配達削減推進事業費補助金 (90,000千円)

物流業界の働き方改革に対応した消費者の行動変容を促進するため、市町村が行う宅配ボックスの購入支援に対し助成する。

● 富士山巡礼路保全活用推進事業費 (18,502千円)

富士山の文化的価値へ理解を深めるとともに、観光客の分散化を図るため。麓から登山を普及する取り組みとして、現地調査等を実施する。

県議会議員として、皆さまから頂いた、4年間も2年目を迎える事が出来ました。心より感謝申し上げます。前年度は、県民の皆さまの声をしっかり受け止め、政策に反映させるべく努力をしておりました。県と町とのパイプ役として、皆さまからの貴重なご意見やご要望を基に、活動し具体的な成果を上げることができたことは、大変嬉しく思います。

2年目も、引き続き県民の皆さまの期待に応えるため、精一杯取り組んでまいります。

地域の課題解決や、既存の政策の改善を図りながら、持続可能な山梨県の未来を築いていき、将来の昭和町発展のために、尽力いたします。

今後とも引き続き「届けます。あなたの声を。」のスローガンを心に、日々活動をしてまいります。県政報告をご一読いただき、是非ご意見、ご要望をお気軽に寄せ下さい。

また、ご希望であれば会合等に伺わせて頂きますので、お声をかけて下さい。

どうぞ、宜しくお願いします。



土木森林環境委員会副委員長に就任

土木森林環境委員会 県内調査

2024年5月22日



生物多様性地域戦略費について、戦略の期間・位置付けや戦略の目標について

富士山科学研究所

富士スバルライン



主砂押し出し現場付近視察

4月9日に4合目大沢駐車場付近で発生した、雪崩被災時の状況、応急対策の状況および、今後の復旧工事のスケジュールについて

昭和町はホタルと湧水のまち

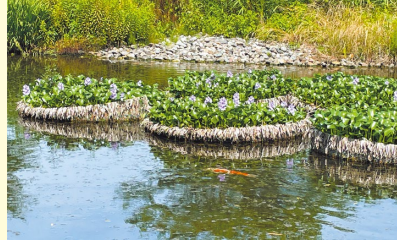


2024年3月27日

西条新田にある風土伝承館・杉浦可醫院は、地方病を終息へと導いた杉浦氏の功績を伝える郷土資料館です。

今年も子どもたちと、庭園にある池で「ホタルの復活」を願い幼虫を放流しました。

紙漉阿原の湧水の里「沼公園」は、湧水が豊富で沼地であった地域の特徴と自然を活かした公園です。



5月下旬～6月上旬頃にホタルが見られることもあるそうです。

県民緑化まつりに参加しました

2024年5月18日

本年度は「木をそだて 未来へつなぐ 緑のバトン」をテーマに、御坂路さくら公園で開催されました。森林は、私たちにとってとても重要な役割を果たしています。



動物愛護センターで視察打合せ

2024年7月2日

令和5年6月、12月定例会一般質問で、「動物の致死処分ゼロ」を質問いたしました。山梨県ではボランティアの方々の負担軽減のための補助金制度があります。センターの視察方法等の説明を聞きました。



山梨県水防訓練を実施

2024年5月26日

災害発生時において、応急復旧活動、救助活動は、地域の方々の生命や財産を守る重要な訓練です。

昭和町では洪水ハザードマップの更新や、想定浸水深表示板を電柱に設置していますので、お住まいの地域をご確認ください。



男女共同参画図画コンクール

2024年6月14日

山梨県では、毎年6月を男女共同参画推進月間と定めています。図画コンクールでは、地元西条小学校5年生の児童の図画が入選していました。県では共生社会の実現を目指しています。



昭和町商工会通常総代会に出席

2024年5月24日

山梨県での、商工団体等と連携したBCPの策定支援やDXの推進支援、地域振興のための補助金制度の充実など様々な施策を挨拶の中で説明しました。私も地域経済の基盤の強化に尽力します。



昭和町内の危険踏切を視察

2024年7月2日

押越地区内の踏切が、登下校時に交通量が多く、踏切が狭くとても危険との声がありました。県所管に相談し、県として対応方法を調査し、副町長、担当課と情報共有しました。



編集後記

今号では、私が日々取り組んでいる県政活動についてご報告させていただきました。コロナも5類に移行し多くの方々とお話する機会をいただきましたので、今後とも、県とのパイプ役として、働いてまいります。ご近所の方から、「ご期待にそえるように」とは、一部の声だけではなく、細部の小さな声を聞けること」とご意見を頂きました。石原まさのぶは、しっかりと小さな声に耳を傾けられる身近な議員として活動します。

石原政信



- 生年・出身 1966年4月12日、昭和町西条出身
- 学歴 昭和町立押原中、県立機山高卒
- 職歴 ドクターケーニッヒ甲府昭和代表
- 主な活動と経歴
 - 2011年 4月 西条2区体育部長
 - 2017年 昭和町男女共同参画推進委員
 - 2021年 4月 自民党昭和支部青年局長
 - 2009年 昭和町交通安全協議会評議員
 - 2012年 4月 げんき夢子ども園PTA会長
 - 2019年 4月 昭和町議会議員
- 県議会役職
 - 土木森林環境委員会 副委員長
 - 総務常任委員会 副委員長
 - デジタル化推進委員会 委員
 - 決算特別委員会 委員
 - やまなし子どもの貧困対策推進政策提言作成委員会 委員
 - 指定管理施設・出資法人調査特別委員会 委員
 - 中央リニア新幹線建設促進山梨議連研究会
 - 富士五湖自然首都圏構想推進議員連盟研究委員会 委員
 - 図書室委員会 委員
 - 中部横断自動車道建設促進山梨県議会議員連盟

あなたのご意見をお聞かせください。

